

WEEKLY REPORT

【例会場・事務局】
〒197-0832 東京都あきる野市上代継600
東京サマーランド スポーツクラブハウス
TEL.042-550-0747 FAX.042-550-0059



世界に希望を生み出そう
ロータリアンの心に火をつけよう “Get the Joy of Rotary”

東京秋川ロータリークラブ
2023-24年度 43号

2024年6月28日
第2378回例会

出席報告	会員	出席	欠席	免除	出席率
	47	29	17	1	63.04%

本日のテーマ

最終夜間例会

次回以降のプログラム

7月 4日(木) 全員協議会 新会長所信表明
7月 11日(木) 直前会長 一年を省みて

第2377回の出席率訂正 会員47名 出席25名 メーカップ5名 欠席16名 免除1名 訂正出席率 65.22%

会長方針

希望ある未来に向かって 新しい一步を！ ~One step to a lively club~

本日のお客様

・井上 友子 様 ・坂谷 理恵 様 ・佐藤 舞 様 旬君 ・鶴田 玉江 様 ・山下 由美子 様

会長報告 齊藤 章浩 会長

皆様一年間ありがとうございました。そして一緒にクラブの運営にあたって下さった坂谷幹事、本当にありがとうございました。

本年度、会長を務めるはずだった関根さんが急逝されたため、急遽、私が会長をおおせつかり、お亡くなりになられた関根さんの分まで頑張るつもりで務めて参りました。皆様には、初の試みとなるポリオデーやロータリーデーではご迷惑をおかけしたり、大変お騒がせしました。

また、多くのご協力を頂き誠にありがとうございました。

心残りも多少ございますが、皆様と一年間楽しくやってこれを、心から感謝申し上げます。

そして色々と相談に乗ってくださった、クラブの先輩方にも改めて感謝申し上げます。

残す行事は、今夜と明日の地区の納めの会だけとなり、それをもって本年度の会長としての役目を終えます。

それと、本日参加予定だった橋本会員が怪我をされ入院されています。退院されたら快気祝いしたいと思います。

また、田邊会員にも本日はご参加頂いておりますが、残念ながら本年度を持って退会されます。

今夜は田邊会員の長年の労を労う会としても執り行いたいと思いますので、よろしくお願ひ致します。



幹事報告 坂谷 充孝 幹事

一年間皆様には大変お世話になりました。

この一年はクラブとしても色々な事があり、会長と私の間柄にも色々な事がありましたが、なんとかゴールする事ができました。皆様、本当に有難うございました。

幹事報告としてオフィシャルなものはございませんが、次年度のご報告をさせていただきます。

先週6月21日(金)に黒茶屋にて分区連絡会が開催され、平宮会長・佐藤幹事と共に出席し、いよいよ次年度が始まるんだなど、実感しました。

また本日お越し頂いているご家族の皆様、陰で私達を支えてください、本当にありがとうございます。

次年度以降もよろしくお願ひ致します。



“WEEKLY REPORT”

2023-24年度 43号
第2378回例会

—SAA委員会— ニコニコ 発表（早野 和也 君）

合計金額 110,000円



- | | |
|--------------|---------------------------------------|
| ・関根 多恵 様 | 皆さま一年間お疲れ様でした。(亡き母もそう思っていると思います。) |
| ・鶴田 財団 | 会長、幹事お疲れ様でした。次年度会長、幹事よろしくお願ひします。 |
| ・鶴田 和男 君 | 会長、幹事お疲れ様でした。次年度会長、幹事よろしくお願ひします。 |
| ・坂谷 充孝 幹事 | 一年間ありがとうございました。 |
| ・平宮 力夫 次年度会長 | 会長、幹事はじめ皆様、一年間お疲れ様でした。 |
| ・山下 克己 君 | 会長、幹事一年間お疲れ様でした。次年度会長、幹事よろしくお願ひいたします。 |
| ・在原 一憲 君 | 大変お世話になりました。 |

懇親会

●沼田 親睦委員長

一年間有難うございました。

また懇親会開催にあたり、齊藤会長、榎本会員よりお祝いを頂いております。お二人とも有難うございます。
齊藤会長へ宜野湾RC平仲会長、新垣様よりお花が届いております。

●田邊 会員挨拶

皆さんこんばんは。私がロータリーに入会したのは20年前でございます。

最初の頃はいつ辞めようかと思っていましたが、いつの間にか20年が経ちました。

今改めてロータリーの事を考えると魅力のある組織だと思います。

なぜ魅力があるかと申しますと、個性がある魅力的な方が多くいるからです。

私がロータリーに在籍した20年は、意義があり楽しい人生でした。皆様、本当にありがとうございました。



◆編集 週報委員会 担当 平尾 義和